

農林大学校

耕土耕心だより

今、農林大学校では

1. 平成19年度一般入学試験が終了しました

養成部、研究部の一般入試を1月18日(木)に実施しました。合格発表は1月29日(月)に当校玄関への掲示と県ホームページで行いました。

2. 農業機械士研修を行いました

1月16日～25日、掛川機械研修場において農業機械士研修を実施しました。この研修は農業機械に関する知識、技能の習得を目的に行っており、今回は一般農業者等5人が受講しました。最終日の検定試験の結果、全員が合格し、今後は農業機械利用組織等のリーダーとしての活躍が期待されます。

お知らせ

1. 平成19年度入学者の再募集を行います

1 募集人員

(1) 養成部

園芸学科花きコース：6名程度、茶業学科：6名、果樹学科：若干名
畜産学科：3名程度

(2) 研究部

専門技術専攻 10名

(3) 研修部

実践技術経営専攻 若干名

2 出願期間 平成19年2月1日(木)～2月9日(金)(締切日必着)

3 試験日時 平成19年2月15日(木)午前9時～

4 試験会場 磐田市富丘678-1 静岡県立農林大学校

5 試験内容(1) 養成部：学力試験

「国語総合(漢文を除く)」

選択科目：「数学」または「生物」から1科目 計2科目

面接

(2) 研究部：学力試験・「農業一般」、「農業専門」の2科目

小論文、面接

(3) 研修部：小論文、面接

6 合格発表 平成19年2月23日(金)午前10時

7 その他 「募集要項」の請求、及び詳細については、学生課へお問い合わせ下さい。

TEL:(0538)36-1560, FAX:(0538)34-4445

e-mail:noudaigakusei@pref.shizuoka.lg.jp

2. 「海外農業事情講演会」を開催します

海外に進出している農業者として磐田市で鉢物花きを生産している(有)ジッポー代表・服部一夫氏に、海外の農業事情、特に海外と交流する場合のノウハウ等について講演していただきます。最前線の海外事情を収集し、国際化への意識を高める契機として是非御参加下さい。

日 時：平成19年2月14日(水) 14時40分～16時10分

場 所：農林大学校本館4階視聴覚ホール

テーマ：「海外との農業交流を通して見えてくること」

農林大学校の取組み

1. 関東ブロック農業大学校等プロジェクト実績発表会が行なわれました

農林大学校では養成部研究部ともに2年生の卒業論文としてプロジェクト活動を行っており、毎年1月に、関東ブロック内にある12の農大が集まり発表会を行っています。この発表会の養成課程1～3位、研究課程は1～2位の入賞者が毎年2月に行われる全国大会参加します。

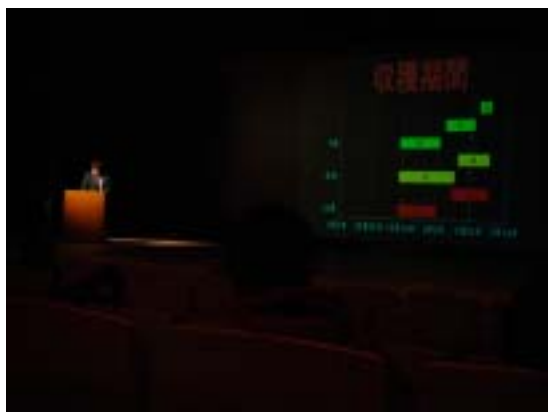
今年の関東ブロック発表会は1月18日から19日にかけて、茨城県小美玉市において行われました。

発表はパソコンのプレゼンテーションソフトを使い、養成課程の発表は10分、質疑応答を2分、研究過程は発表10分、質疑応答5分で行ないました。

本大学校からは、校内予選会で選ばれた、研究部が一課題（館山寺地区の里山と水田再生に向けた植生と昆虫の調査）と、養成部は二課題（イチゴの摘果と収益性、ポット栽培ガーベラの鉢土の検討）が参加しましたが、本校代表は残念ながら3位までの入賞は果たせませんでした。

今年の関東ブロックの発表会では、内容的には学生らしいテーマのものが多く、レベルもほぼ同じでしたが、発表方法や発表技術の優劣が評価順位に大きく影響した様でした。

18日の発表終了後には交流会が行われ、本校学生は同じ農林業を志す他校の学生達と、楽しく語り合い、メールアドレスを交換するなど親交を深めていました。



養成課程発表の様子



研究過程発表の様子

2. 「しずおか花と緑のアグリ大学」が閉講

昨年5月に開講し、共通講座20回と野菜・花のコース別講座を各11回・10回開催した「しずおか花と緑のアグリ大学」の閉講式を、1月24日に行いました。

閉講式の前には、平成15年度にアグリ大学を受講した鈴木雅清氏[現在(有)グリーンフィールド浜松代表取締役]から「共にならぼう」と題した講話をいただきました。最初に、「考え方が大切」で全ての行動がそこに集約される、「農業で生活できること、夢をもつことが大切」等、現在の10haの露地栽培経営に至るまでの経験を踏まえ、取り組み姿勢へのアドバイスがありました。

受講生からは、講座を終了した感想として「キラキラ輝く日でした」、「農業の一部が見えてきた」、「楽しく過ごすことができた」、「基礎がわかってよかった」、「農家視察研修で農家の熱意がわかった」、

「トラクターの運転ができて貴重な体験ができた」、「日数的にやや少ない」等の発表がありました。また、来年度、5年後、10年後の抱負についても述べました。既に就農している受講者からは規模の拡大や売上額の設定について、新規に就農する受講者からは作目の選定や規模についての発表がありました。

閉講式では、校長、担い手室長から、今後も支援をしていきたいとの話がなされ、各受講者には校長から修了証書が渡されました。



3. 「しずおか親子 de 農林塾」を開講

1月27日に平成18年度「しずおか親子 de 農林塾」を開講しました。本講座は、県内の小学生や保護者の皆さんに農業や林業について理解を深めていただくことを目的に開催しています。受講者には、できるだけ多くの作目について知ってもらえるよう、2日間(延べ6回)にわたって体験実習を中心に実施し、本年度から花と茶のセミナーも加えました。受講者は、小学校4～6年生とその保護者6組13名です。

第1日目は、畜産セミナー、花セミナーと茶セミナーを開催しました。畜産セミナーは、牛乳の話とソーセージ作りで、豚肉を上手に腸詰めしました。花セミナーでは、バラの切花体験と学生の指導のもとミニフラワーアレンジメントを行いました。最初はやや戸惑っていましたが、話を聞きながら進めるに従い、りっぱなアレンジメントができました。茶セミナーでは、ほ場での話の後、ホットプレートで釜入り茶を作り、親子で楽しく茶について学びました。受講者からは、「親子で息がぴったり合ってうまく肉詰めができた」、「ミニフラワーアレンジメントは皆の個性が出ておもしろい」、「茶のいい香りがした」などの感想が寄せられました。

第2日目は、2月10日に野菜、林業、果樹のセミナーを予定しています。



2月の主な行事予定

日	行事(内容)	担当部・課
1日(木)	養成部、研究部、研修部再募集出願開始	学生課
2日(金)	先進経営研修終了式 10月2日から始まった第3回研修(林業学科2年)と11月30日から始まった第4回研修(園芸2年後期)の終了式を農林事務所で開催する。	教務課
2日(金)	関東東海花の展覧会視察(校外学習) 園芸学科花きコース1年生が、池袋サンシャインシティで開催される「関東東海花の展覧会」を視察する。	教務課
6日(火)	研究部「卒業論文」研究計画発表会 研究部1年生が、平成19年度課題研究のテーマについて発表する。	研究部
7日(水)	研修部農林事務所学習報告会 農林事務所での研修報告会(地域農業等について)	研修部
8日(木)	大学校の教育について御意見を伺う会 農業、林業、教育等外部の有識者から幅広く意見を聴き、大学校が今後とも社会のニーズに対応し、魅力ある教育を展開していくために開催するもので、今回で4回目となる。	学生課
9日(金)	養成部、研究部、研修部再募集出願締切	学生課
10日(土)	しずおか親子 de 農林塾 野菜、林業、果樹について、小学校4～6年生がお母さんと学ぶ。	研修部
14日(水)	海外農業事情講演会 講師：(有)ジッポー代表・服部一夫氏による農業事情 テーマ：「海外との農業交流を通して見えてくること」	教務課
15日(木)	養成部、研究部、研修部再募集入試	学生課
16日(金)	研修部活動報告会 農家での研修を主体とした「実践技術経営専攻」(2年コース、2年生)の活動報告を行なう。	研修部
20日(火)～ 22日(木)	養成部1年後期試験	教務課
23日(金)	再募集合格発表 午前10時	学生課